

平成29年6月4日

各位

東洋紡株式会社

当社岩国事業所における薬液流出事故について

6月3日(土)、23時20分頃、当社岩国事業所(山口県岩国市灘町1-1)のポリマー工場樹脂製造工程で、反応缶の洗浄に用いる薬液のメチルエチルケトン(以下、MEK、危険物第四類)が流出する事故が発生しました。

当事故により、近隣住民の皆様、関係省庁他、関係者の皆様には、多大なるご迷惑、ご心配をおかけしておりますことを心からお詫び申し上げます。

流出したMEKは、反応缶の洗浄中に沸騰して反応缶外へ漏えいし、工場内の排水路を経由して海上に流出しました。海上へ流出したMEKは、最大108リットルと推定されます。また、応急対応により、6月4日(日)0時52分時点で、MEKの漏えい、流出は止まっております。

なお、海上に流出しましたMEKにつきましては、流出量から推定される排水中のMEK濃度レベルから、またMEK自体が容易に生分解される物質であることから、環境への影響はないと考えられます。

当事故による、当社および関係会社、また協力会社の従業員・関係者への被害はございません。

今後、新たな情報が確認でき次第、速やかにお知らせいたします。

以上

<お問い合わせ先>
東洋紡株式会社
コーポレートコミュニケーション部
電話：06-6348-4210 FAX：06-6348-3443
e-mail：pr_g@toyobo.jp